

質疑回答書

業務名：(仮称)新金岡複合公共施設整備設計業務

プロポーザル説明書について			
NO	ページ番号	質疑事項	回答事項
1	P4(2)北部地域整備事務所 P5(3)衛生研究所棟	構造形式について 想定する主要構造で、北部地域整備事務所・衛生研究所棟を鉄骨造としたお考えの理由についてお教えいただけますでしょうか。	コスト・工期等を踏まえ、鉄骨造を想定していました。
2	P4(2)北部地域整備事務所 P5(3)衛生研究所棟	構造形式について 北部地域整備事務所・衛生研究所棟を鉄筋コンクリート造、もしくは、鉄骨鉄筋コンクリート造にて提案してもよろしいでしょうか。	使い勝手や、コストメリット等を踏まえ、新たな構造形式をご提案いただいても結構です。
3	P4(1)消防庁舎棟 P7(2)配備予定車両一覧	プロポーザル説明書の4ページでは、消防の車庫に格納する車両は公用車18台+来庁者用2台と記載がありますが、同7ページ下段の配備予定車両一覧では15台分が記載されています。 18台が正しい場合、不足する3台の車両寸法をご教示いただけますでしょうか。	P4 消防の車庫に格納する車両は、普通消防車両5台が誤りで、正しくは2台です。 消防車庫に収容する台数は、計15台となります。P4の記載の普通自動車3台については、P7に記載の高規格救急自動車のことであり、サイズについても高規格救急自動車の欄に記載のとおりです。自動車の欄に記載のとおりです。
4	P7 (4)主要外部施設	付帯施設について プロポーザル説明書p7に「駐輪場、バイク置場、ゴミ置き場」の記載がありますが、その規模・仕様については下記の通りでよろしいでしょうか。 ■消防庁舎棟側 駐輪場・バイク置場：10台程度	詳細内容が決まっていないため、下記の規模程度の想定値とします。設計時に詳細打合せを行い、決定します。 駐輪場・バイク置場については、消防庁舎で10台程度、北部地域整備事務所で16台程度、衛生研究所で9台程度、全体で35台程度の想定とします ごみ置き場については、左記の規模程度の想定とします。

		<p>ごみ置き場：10㎡程度</p> <p>■北部地域整備事務所・衛生研究所棟側</p> <p>駐輪場・バイク置場：10台程度</p> <p>ごみ置き場：10㎡程度</p>	各課協議により変更が生ずる場合があります。
5	P23 7 仕様書 (2)ア(イ)追加設計業務の内容及び範囲	<p>説明書 P23 7 業務仕様書 (2) ア (イ)</p> <p>a.積算業務とb.その他追加業務 (a) 積算業務は「同一」のものと考えてよろしいでしょうか。</p>	左記の積算業務は「同一」です。P23 7 仕様書 (2)業務仕様 ア (イ) 追加業務の内容及び範囲 a.積算業務が、記載誤りです。
6	P23 7 仕様書 (2)ア(イ)追加設計業務の内容及び範囲	<p>説明書 P23 7 業務仕様書 (2) ア (イ)</p> <p>b.その他追加業務のうち、基本設計完了時に納品が必要なものについてご教示願います。</p>	<p>国土交通省告示第98号(H31)によります。</p> <p>告示別添一第1項第一号ロに掲げるほか、下記によるものとします。</p> <p>a 基本設計検討書：基本設計書の作成に伴う検討資料の編集版 A3 3部</p> <p>b 透視図：A3 カラー1部</p> <p>c 概算予算書</p>
7	P24 7 仕様書 (2)ア(イ)追加業務の内容及び範囲	<p>プロポーザル説明書の24ページ上段(d)に、BELS申請を行うこととありますが、申請手数料は発注者負担と考えてよろしいでしょうか。</p>	申請手数料は、受注者負担となります。
8	P24 7 仕様書 (2)ア(イ)追加業務の内容及び範囲	<p>プロポーザル説明書の24ページ上段(t)に、BIMを用いた干渉チェックとして屋外地中部分の建築物及び建築設備、既存インフラ接続の記載がありますが、既存の地中埋設物はないと考えてよろしいでしょうか。</p> <p>ある場合、図面資料をご提供いただけたらと考えてよろしいでしょうか。</p>	既存の地中埋設物はないと考えています。
9	P24 7 仕様書 (2)イ(ア)施設概要	<p>説明書 P24 7 業務委託仕様書 (2) イ (ア) (a) 概要</p>	<p>1敷地内に2棟での計画はできません。</p> <p>2棟構成とした場合は、用途上可分の関係のため、計画上</p>

		北消防署棟と北部地域整備事務所・衛生研究所棟の2棟構成を前提とされていますが用途不可分として1敷地内に2棟での計画が可能という前提と考えて宜しいでしょうか。	申請敷地を分ける必要があります。
10	P24 7 仕様書 (2)ア(イ)追加設計業務の内容及び範囲	説明書 P23 7 業務仕様書 (2) ア (イ) (o) 土対法の届け出業務について、現時点で汚染土壌が発現するリスクはございますでしょうか。 また、本業務は土対法第4条1項の届出までとし、調査義務が発生した場合の「調査」については本業務に含まないと考えてよろしいでしょうか。	調査義務が発生した場合の「調査」については、本業務に含みません。 土地の履歴を調査した結果、「土壌汚染対策法」に基づく有害物質施設、「大阪府生活環境の保全等に関する条例」に基づく有害物質使用届出施設及びダイオキシン特定施設等の利用履歴はありませんでした。
11	P24 7 仕様書 (2)ア(イ)追加設計業務の内容及び範囲	説明書 P24 7 業務仕様書 (2) ア (イ) (q) ZEBについては「最終的にBELS申請」を行うこととされていますが、全ての施設において少なくともZEB Ready化は設計と条件ということでしょうか。	お見込みのとおりです。
12	P24 7 仕様書 (2)ア(イ)追加設計業務の内容及び範囲 P23 7 仕様書 (1)キ補助対象事業種別	説明書 P24 7 業務仕様書 (2) ア (イ) (r) 現時点で想定されている「補助金」についてご教示願います。 また(1)キ補助対象事業種別では「本業務の補助対象：無」と記載があるため補助金用業務が業務範囲に含まれるかもあわせてご教示願います。	P23 7 仕様書 (1)業務概要 キ 補助対象事業種別 本業務の補助対象：無 が誤りで、正しくは、衛生研究所施設は、補助対象：有 です。 P24 7 業務仕様書 (2) ア (イ) (r) 補助金用数量 調書及び算出根拠図作成業務が対象となります。
13	P25 7 仕様書 (2)イ(ア)施設概要	説明書 p.25 7 業務仕様書 (2) イ (ア) (b)職員数 北消防署は隔勤60名とありますが、その内の女性職員数をご教示願います。	女性職員数については、未定ですが、消防局の令和6年4月現在の女性職員の比率は、4.2%となっております。
14	P26 7 仕様書 (2)イ(ア)施設概要 P31(6)配備予定車両一覧	説明書 P26 7 業務委託仕様書 (2) イ (ア) (c) 主な施設内容 (1) 北消防署庁舎棟車庫スペース 普通連絡車両	P26 7 業務委託仕様書 (2) イ (ア) (c) 主な施設内容 (1) 北消防署庁舎棟車庫スペース、普通連絡車4台

		4台（屋内）、軽自動車1台（屋内）との記載がありますが説明書 P31 の配備予定車両一覧では、普通自動車1台、軽自動車4台の諸元となっています。 配備予定車両一覧の方が正と考えて宜しいでしょうか。	（屋内）、軽自動車1台（屋内）は誤りで、正しくは、普通連絡車1台（屋内）、軽自動車4台（屋内）です。
15	P27 (C)主な施設内容 (1)北消防署庁舎棟	可動式模擬家屋について 消防庁舎棟の施設内容に「可動式模擬家屋」の記載がありますが、建建築面積 36 m ² F 程度を1棟設置と考えてよろしいでしょうか。	可動式模擬家屋については、詳細内容が決まっていないため、左記の規模程度の想定とします。設計時に詳細打合せを行い、決定します。
16	既存図書等 周辺の地質調査資料	既存建物の杭について 既存建物に杭が使用されている場合、その引抜についての設計及び工事は全て別途で行われると考えてよろしいでしょうか。また、杭は全数引抜きを行うと考えてよろしいでしょうか。	既存建物に杭が使用されている場合、その引抜についての設計及び工事は全て別途です。 杭は全数引抜きです。
17	既存図書等 既設平面測量調査資料	測量資料について 関係資料等のうち、『05_既設平面測量調査資料』について、断面ヶ所の符号と思われる記載がありますが、その断面資料をいただく事はできますでしょうか。	別添既設断面測量調査資料を提示いたします。
18	既存図書等 橋梁補修設計業務仕様書	橋梁補修設計業務仕様書 本業務で作成する設計図書並びに積算業務成果品のまとめ方は「土木仕様」での成果でしょうか。 また当該工事の発注は「建築工事」と一体発注でしょうか。分離発注でしょうか。ご予定についてご教示願います。	まとめ方は「土木仕様」での成果品を想定しています。 「建築工事」と一体発注の予定です。
19	既存図書等 橋梁補修設計業務仕様書	橋梁設計仕様書の2ページ、「4.5 橋梁形式比較案の選定」において、水路の暗渠化（ボックスカルバート）形式を比較案に含めるとありますが、範囲（延長）は敷地に面する全長	想定は部分的な範囲と考えていますが、計画建物とあわせて、設計時に決定します。

		と考えてよろしいでしょうか。	
20	既存図書等 橋梁補修設計業務仕様書	橋梁設計仕様書の4ページ、「5 橋梁撤去設計」において、既設橋梁の竣工図等をご提供いただけたらと考えてよろしいでしょうか。	選出された最優秀提案者に提示いたします。
21	既存図書等 橋梁補修設計業務仕様書	道路橋示方書に準じると、耐震設計において地盤の液状化判定（粒度試験）が必要ですが、提示された地質資料では液状化判定ができません。 建築物および橋梁の設計における追加地質調査は本業務に含まれると考えてよろしいでしょうか。	地質調査については別途発注の予定です。
22	その他	解体設計範囲と解体後の測量業務について 貴市のHPを確認する限り、敷地内にある既存の集合住宅ほか付帯施設も含めて、その解体設計、解体工事等は別途のようですが、解体後の敷地の平面測量、高低測量なども別途と考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおり別途です。